

平成 3 0 年 度

スポーツ大分パワーアップ事業事務手引書

公益財団法人 大分県体育協会

目 次

1	各種補助金申請・報告手続一覧表	1
2	拠点等強化対策(拠点強化指定)について	2
3	拠点等強化対策(個人強化対策)について	3
4	拠点等強化対策(特別強化対策)について	4
5	支援コーチ・帯同ドクター等派遣支援について	5
6	国体出場調整合宿について	6
7	強化拠点医科学サポートについて	7
	☆2～7関係申請報告資料	8～22
8	特殊競技基盤整備について	23
9	冬季競技特別支援について	24
	☆8～9関係請求精算資料	25～26
10	ジュニア選手発掘支援について	27
11	優秀指導者育成対策事業「大分県競技力向上スーパーコーチ」について	28
12	競技力向上推進体制の整備について	29

平成30年度 スポーツ大分県 パワーアップ事業 申請・報告手続一覧表

種別	用途	申請時の注意事項		報告時の注意事項		支払方法	支払先
		申請期限	申請限度額	備考	期限		
1	拠点強化対策			原則として国民体育大会の開始日までに指定費を執行すること。	原則として12月1日まで		
2	個人強化対策			・原則として12月31日までに指定費を執行すること。	原則として1月31日まで		
3	特別強化対策			・公益財団法人大分県体育協会経理処理基準に依り予算を組むこと。	事業完了後1か月以内 または 毎年9月31日のいずれか 早い方まで		
4	国体支援コーナー・帯同トレーナー等派遣支援			・申請前に、事務局へ連絡すること。 ・支援コーナーと帯同トレーナーについて列々の申請とすること。			
5	国体出場調整合宿支援			・申請前に、事務局へ連絡すること。 ・泊を上院として宿泊費を補助する。	事業完了後1か月以内		
6	強化拠点医科学サポーター			サポーターA ・対象団体に事前調査を行い決定する。サポーターB ・申請前に、事務局へ連絡すること。			
7	特殊競技基盤整備			・取捨書・請求書を添付のこと。 ・直接業者支払いも可。	事業完了後1か月以内 または 毎年9月31日のいずれか 早い方まで		
8	冬季競技特別支援			・取捨書・請求書を添付のこと。 ・直接業者支払いも可。			
9	ジュニア選手発掘支援			・申請前に、事務局へ連絡すること。			
10	指導者育成対策			・事務局から連絡する。			
その他							

※パワーアップ事業の申請書・報告書の様式は本会ホームページよりダウンロードして下さい。データ送信を希望される場合は事務局まで御連絡ください。 Tel. 097-504-0888 E-mail: oitaken@japan-sports.or.jp

拠点等強化対策（拠点強化対策） 実施要項

1 目 的

各競技の拠点となる高等学校・企業・クラブチーム等を強化指定し、日常の選手強化を図る。

2 指定対象競技

国民体育大会正式競技及び特別競技

3 指定基準

現状の競技力と過去の国民体育大会等での競技実績を踏まえ、下記の基準により指定する。

(1) 指定基準（高等学校・企業・クラブチーム等）

- ①最重点 今後の強化によって全国でベスト4以上が見込めるチーム
- ②重 点 今後の強化によって全国ベスト4～8が見込めるチーム
- ③育 成 今後の強化によって全国大会出場が見込めるチーム

4 指定費の交付

指定のランクごとに定めた指定費を交付する。

- ①最重点（80万円）②重点（50万円）③育成（10万円）

5 指定団体数

別途定めるものとする

6 指定期間

平成30年4月1日から平成31年3月31日

7 留意事項

- (1) 指定費は、各学校及び団体の指定口座への振り込みとする。各学校及び団体は、別に定める様式により、請求書を指定された期日までに提出すること。なお、競技団体については、報告時に補助金専用口座通帳の写しを添付すること。
- (2) 指定費の執行については、原則として国民体育大会の開始日までとし、12月1日までに精算報告を提出すること（報告書の様式は、大分県体育協会ホームページからダウンロードして使用すること）。
- (3) 同一校、同一競技において男女が、重点以上の指定を受けている場合は、指定費を合わせて執行することができる。
- (4) 指定費の対象となる経費は、「大分県体育協会競技力向上費・強化指定費経理基準」による。
- (5) 指定された期日までに、報告が行われない又は報告に虚偽の記載がある場合は、強化費の返還を求めることがある。

拠点等強化対策（個人強化対策）実施要項

1 目的

本県在住又は本県出身選手で、2020年東京オリンピックで日本代表として活躍が期待される選手（大分県競技力向上対策本部指定）及び全国トップレベルの競技力を有する選手や将来日本代表としての資質を有する少年選手を指定し、その活動を支援する。

2 指定対象競技

国民体育大会正式競技及び特別競技

3 対象事業

国内での強化事業に限る

4 指定基準

本県在住又は本県出身で、全国トップレベルの競技力を有する選手を、下記の基準により指定する。

(1) 成年指定選手S

2020年東京オリンピックで日本代表として活躍が期待できる選手

(2) 成年指定選手A

全国トップレベルの競技力を有し、国際大会や全国大会で活躍が期待できる選手

(3) 少年指定選手

全国レベルの大会で優勝又はそれに準ずる成績を収めるなど、将来日本を代表する選手となる資質を有する選手

5 指定費の交付

指定のランクごとに定めた指定費を交付する。

(1) 成年指定選手S（30万円）

(2) 成年指定選手A（20万円）

(3) 少年指定選手（20万円）

6 指定選手

別途定めるものとする。

7 指定期間

平成30年4月1日から平成31年3月31日

8 留意事項

- (1) 強化費は、関係団体の指定口座への振り込みとする。なお、競技団体については、報告時に補助金専用口座通帳の写しを添付すること。
- (2) 指定費の執行については、原則として12月31日までとし、1月31日までに精算報告を提出すること（報告書の様式は、大分県体育協会ホームページからダウンロードして使用すること）。
- (3) 強化費の対象となる経費は、「大分県体育協会競技力向上費・強化指定費経理基準」による。
- (4) 指定された期日までに、報告が行われない又は報告に虚偽の記載がある場合は、強化費の返還を求められることがある。

拠点等強化対策（特別強化対策） 実施要項

1 目的

強化拠点等が特別に実施する選手強化対策を支援することにより、効果的な競技力向上を図る。

2 内容

下記のいずれかに該当する対策のうち、競技力向上に特に効果があると認められる選手強化対策に係る経費を補助する。

- (1) 強化指定を受けている強化拠点が実施する強化対策
- (2) ふるさと選手制度の活用に向けた強化対策
- (3) 上記以外で、本県の競技力向上に特に効果があると認められる強化対策

3 対象団体

- (1) 強化指定を受けている団体
- (2) 国民体育大会正式競技の各競技団体
- (3) 拠点強化指定は受けていないが、次年度以降の拠点としての活躍が期待される団体

4 申請・報告

- (1) 事業実施の2週間前までに、所定の様式により申請を行う。
- (2) 事業実施後は、必要書類を添付のうえ、事業完了後1ヶ月以内または、3月31日のいずれか早い方までに精算・報告を行うこと。
- (3) 様式は、大分県体育協会ホームページからダウンロードして使用すること。

5 決定方法

申請のあったもののうち、大分県体育協会で審査のうえ、決定する。

6 留意事項

- (1) 申請を希望する団体は、予め大分県体育協会にその旨を伝えること。なお、競技団体については、報告時に補助金専用口座通帳の写しを添付すること。
- (2) 強化費は、関係団体の指定口座への振り込みとする。
- (3) 強化費の対象となる経費は、「大分県体育協会競技力向上費・強化指定費経理基準」による。
- (4) 指定された期日までに、報告が行われない又は報告に虚偽の記載がある場合は、強化費の返還を求めることがある。

支援コーチ・帯同ドクター等派遣支援実施要項

1 目 的

国民体育大会（九州ブロック大会を含む）へ、コーチやドクター、トレーナーを派遣することにより、本県代表選手が最高のコンディションで試合に臨める環境の整備を図る。

2 対象競技

当該年度の国民体育大会開催正式競技

3 対象期間

国民体育大会（九州ブロック大会を含む）の出発日から、競技終了の翌日までの間

4 派遣対象者

- (1) 支援コーチ
- (2) 帯同ドクター及びびトレーナー

5 対象経費

交通費、宿泊料及び謝金を補助する。

6 申請・報告

- (1) 事業実施の2週間前までに、所定の様式により競技団体の会長名で申請を行う。
- (2) 事業実施後は、必要書類を添付のうえ、事業完了後1ヶ月以内に精算・報告を行うこと。
- (3) 様式は、大分県体育協会ホームページからダウンロードして使用すること。

7 決定方法

申請のあったもののうち、大分県体育協会で審査のうえ、決定する。

8 留意事項

- (1) 申請を希望する団体は、予め大分県体育協会にその旨を伝えること。なお、競技団体については、報告時に補助金専用口座通帳の写しを添付すること。
- (2) 派遣費は、関係競技団体の指定口座への振り込みとする。
- (3) 派遣費の対象となる経費は、「大分県体育協会競技力向上費・強化指定費経理基準」による。
- (4) 所得税法に従い、謝金については源泉徴収を行い、納税した際の領収書を添付すること。
- (5) 指定された期日までに、報告が行われぬ又は報告に虚偽の記載がある場合は、派遣費の返還を求めることがある。

国体出場調整合宿実施要項

1 目的

国民体育大会において、会場となる施設等を使用した調整合宿を実施することにより、本県代表選手が最高のコンディションで試合に臨める環境を図る。

2 対象競技

当該年の国民体育大会開催正式競技

3 実施期間

(1) 九州ブロック大会を実施しない競技

出場選手決定時から、本大会における競技会開始前日までの間

(2) 九州ブロック大会を実施する競技

代表権獲得時から、本大会における競技会開始前日までの間

4 対象

国民体育大会の各大会実施要項で規定されている監督及び選手とする。

5 対象経費

2泊を上限として宿泊料を補助する。(交通費については、補助対象としない。)

6 申請・報告

(1) 事業実施の2週間前までに、所定の様式により競技団体の会長名で申請を行う。

(2) 事業実施後は、必要書類を添付のうえ、事業完了後1ヶ月以内に精算・報告を行うこと。

(3) 様式は、大分県体育協会ホームページからダウンロードして使用すること。

7 決定方法

申請のあったもののうち、大分県体育協会で審査のうえ、決定する。

8 留意事項

(1) 申請を希望する団体は、予め大分県体育協会にその旨を伝えること。

(2) 調整合宿費は、関係競技団体の指定口座への振り込みとする。なお、競技団体については、報告時に補助金専用口座通帳の写しを添付すること。

(3) 調整合宿費の対象となる経費は、「大分県体育協会競技力向上費・強化指定費経理基準」による。

(4) 指定された期日までに、報告が行われなかった又は報告に虚偽の記載がある場合は、調整合宿費の返還を求めることがある。

強化拠点医科学サポート 実施要項

1 目的

強化拠点にドクター・トレーナー・栄養士等を派遣し、医科学的なサポートを実施することにより、効果的な選手強化を図る。

2 事業内容及び対象団体

(1) サポートA

拠点強化指定「最重点」「重点」のうち、大分県体育協会が適当と認めた学校・団体に、年間を通じてトレーナー等を配置する経費を補助する。

(2) サポートB

拠点強化指定を受けた団体が合宿・遠征等にトレーナーや栄養士等を招聘する経費を補助する。

3 対象経費

(1) サポートA (限度額360,000円)

謝金(年間契約料)、交通費、宿泊料

(2) サポートB

謝金、交通費、宿泊料

4 申請・報告

(1) 当該事業の実施を希望する団体は所定の様式により申請を行う。

(2) 事業実施後は、必要書類を添付のうえ、事業完了後1ヶ月以内または、3月31日のいずれか早い方までに精算・報告を行うこと。

(3) 様式は、大分県体育協会ホームページからダウンロードして使用すること。

5 決定方法

申請のあったもののうち、大分県体育協会で審査のうえ、決定する。

6 留意事項

(1) 申請を希望する団体は、予め大分県体育協会にその旨を伝えること。

(2) 経費は、関係競技団体の指定口座への振り込みとする。なお、競技団体については、報告時に補助金専用口座通帳の写しを添付すること。

(3) 経費の対象となる経費は、「大分県体育協会競技力向上費・強化指定費経理基準」による。

(4) 所得税法に従い、謝金については源泉徴収を行い、納税した際の領収書を添付すること。

(5) 指定された期日までに、報告が行われない又は報告に虚偽の記載がある場合は、強化費の返還を求めることがある。

様式2

平成30年度公益財団法人大分県体育協会事業（
補助金交付）申請書

平成 年 月 日

公益財団法人 大分県体育協会
会長 広瀬 勝貞 殿

住 所
競技団体名
会長名 印

平成30年度において、別紙のとおり公益財団法人大分県体育協会事業を実施しますので下記関係書類を添えて申請します。

記

1. 申請内容(様式3)
2. 実施計画書(様式4)
3. 収支予算書(様式5)
4. その他、会長が必要と認める書類

競技
担当者
氏 名
電話番号

様式3

平成30年度公益財団法人大分県体育協会事業
申 請 内 容

1. 補助金交付申請額

_____ 円

2. 経費の配分及び負担区分

補助対象経費(体育協会記入)	負 担 区 分	
	競技団体(個人)負担金	体育協会補助金

3. 内 訳

事業名	補助対象経費(体育協会記入)	体育協会補助金
スポーツ大分パワーアップ事業 () 費		

4. 事業完了予定年月日

平成 _____ 年 _____ 月 _____ 日

様式4

平成30年度公益財団法人大分県体育協会事業

事業実施計画書

事業が複数ある場合は事業ごとに作成すること

1. 競技名

種別名 該当のものに○を付けてください。

全種別 成年男子 成年女子

少年男子 少年女子

2. 名称

3. ねらい

4. 期日

平成 年 月 日() ~

平成 年 月 日() 日間

5. 日程 時系列で具体的に記入してください。

6. 場所

所在地

施設名

7. 参加者

別紙

平成30年度公益財団法人大分県体育協会事業
ふるさと選手制度活用事業計画書

1 事業の目的

--

競技名 _____ 競技 _____

種別 _____

2 実施計画

NO	事業名	同時に実施する事業	実施期日	実施場所等
1			平成 年 月 日 () ~ 月 日 ()	
2			平成 年 月 日 () ~ 月 日 ()	
3			平成 年 月 日 () ~ 月 日 ()	
4			平成 年 月 日 () ~ 月 日 ()	
5			平成 年 月 日 () ~ 月 日 ()	
6			平成 年 月 日 () ~ 月 日 ()	
7			平成 年 月 日 () ~ 月 日 ()	
8			平成 年 月 日 () ~ 月 日 ()	
9			平成 年 月 日 () ~ 月 日 ()	
10			平成 年 月 日 () ~ 月 日 ()	
11			平成 年 月 日 () ~ 月 日 ()	
12			平成 年 月 日 () ~ 月 日 ()	
13			平成 年 月 日 () ~ 月 日 ()	
14			平成 年 月 日 () ~ 月 日 ()	
15			平成 年 月 日 () ~ 月 日 ()	
16			平成 年 月 日 () ~ 月 日 ()	
17			平成 年 月 日 () ~ 月 日 ()	
18			平成 年 月 日 () ~ 月 日 ()	
19			平成 年 月 日 () ~ 月 日 ()	
20			平成 年 月 日 () ~ 月 日 ()	
21			平成 年 月 日 () ~ 月 日 ()	
22			平成 年 月 日 () ~ 月 日 ()	
23			平成 年 月 日 () ~ 月 日 ()	
24			平成 年 月 日 () ~ 月 日 ()	
25			平成 年 月 日 () ~ 月 日 ()	

別紙 (事業が複数ある場合は事業毎の名簿を作成すること)

平成30年度公益財団法人大分県体育協会事業

事業実施計画書

* 指導者・選手の順に記入し、指導者には指導者欄に○を記入してください。

* 生徒および学生は学年を、社会人は年齢を記入してください。

No.1

* 種別欄には成年男子・成年女子・少年男子・少年女子のいずれかを記入してください。

No.	指導者	氏名	所属先	学年	年齢	種別	出発地 (市町村名)
1							
2							
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
16							
17							
18							
19							
20							
21							
22							
23							
24							
25							
26							
27							
28							
29							
30							

様式5-1

平成30年度公益財団法人大分県体育協会事業
事業収支予算書

収入

(単位:円)

区 分	予 算 額	備 考
大分県体育協会		
競技団体負担金		
合 計		

支出

(単位:円)

区 分	予 算 額	備 考
交 通 費		
宿 泊 費		
参 加 費		
会 場 費		
謝 金		
用具等輸送費		
その他の経費	0	
合 計		

平成30年度公益財団法人大分県体育協会事業
事業補助金額算定計算書

1. 交通費

太線枠内記入

支出予定額	内 訳				備 考	認定額
	名 ×	回 ×	円 =	円		
	名 ×	回 ×	円 =	円		
	名 ×	回 ×	円 =	円		
	名 ×	回 ×	円 =	円		

2. 宿泊費

支出予定額	内 訳				備 考	認定額
	名 ×	泊 ×	円 =	円		
	名 ×	泊 ×	円 =	円		
	名 ×	泊 ×	円 =	円		
	名 ×	泊 ×	円 =	円		

3. 参加費

支出予定額	内 訳				備 考	認定額
	名 ×	回 ×	円 =	円		
	名 ×	回 ×	円 =	円		
	名 ×	回 ×	円 =	円		

4. 会場費

支出予定額	内 訳				備 考	認定額
		回 ×	円 =	円		
		回 ×	円 =	円		
		回 ×	円 =	円		

5. 謝金

支出予定額	内 訳				備 考	認定額
		日 ×	円 =	円		
		日 ×	円 =	円		

6. 用具等輸送料費

支出予定額	内 訳				備 考	認定額
		回 ×	円 =	円		
		回 ×	円 =	円		
		回 ×	円 =	円		

7. その他

支出予定額	内 訳				備 考	認定額

支出予定額	認定額(体育協会記入欄)	補助額(体育協会記入欄)

様式7

平成30年度公益財団法人大分県体育協会事業補助金交付請求書

平成 年 月 日 号

公益財団法人 大分県体育協会
会長 広瀬 勝貞 殿

住 所
競技団体名
会 長 名 印

平成 年 月 日付け分体協第 号一 で交付決定のあった平成30年度公益財団法人
大分県体育協会事業補助金 円を概算私の方法により交付されるよう請求します。

記

1. 振込口座 (公益財団法人大分県体育協会に届け出ているもの)

_____ 銀行 _____ 支店・出張所
普通 No. _____
フリガナ _____
口座名義 _____

2. 備 考

担当者
氏 名
電話番号

様式8

平成30年度公益財団法人大分県体育協会事業()
補助金実績報告書

平成 年 月 日

公益財団法人 大分県体育協会
会長 広瀬 勝貞 殿

住 所
競技団体名
代表者名

印

平成30年度公益財団法人大分県体育協会事業補助金について、別紙のとおり完了しましたので下記の書類を添えて報告し、精算します。

記

1. 事業完了年月日 平成 年 月 日

2. 添付書類

- (1) 実施報告書(様式9)
- (2) 収支精算書(様式10-1・2・3)
- (3) その他、会長が必要と認める書類

(補助金交付決定通知 分体協 号 —)

競技名

種 別

担当者氏名

電話番号

様式9

平成30年度公益財団法人大分県体育協会事業

事業実施報告書

事業が複数ある場合は事業ごとに作成すること

種目名		報告者	
種別		会場	
期日		対象及び参加人員	

1. 日程

2. 内容及び目標(試合成績)

3. 特記すべき事項(感想も含む)

4. 次回の計画

5. 参加者

別紙

別紙 (事業が複数ある場合は事業毎の名簿を作成すること)

平成30年度公益財団法人大分県体育協会事業

事業実施報告書

* 指導者・選手の順に記入し、指導者には指導者欄に○を記入してください。

* 生徒および学生は学年を、社会人は年齢を記入してください。

* 種別欄には成年男子・成年女子・少年男子・少年女子のいずれかを記入してください。

No.1

No.	指導者	氏名	所属先	学年	年齢	種別	出発地 (市町村名)
1							
2							
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
16							
17							
18							
19							
20							
21							
22							
23							
24							
25							
26							
27							
28							
29							
30							

様式10-1

平成30年度公益財団法人大分県体育協会事業
事業精算計算書

競技名 _____

種別 _____

※体育協会記入欄

No.	名称(主となるもの)	実施期日	支出経費 (各計)	認定額※
1		平成 年 月 日() ~ 平成 年 月 日()		
2		平成 年 月 日() ~ 平成 年 月 日()		
3		平成 年 月 日() ~ 平成 年 月 日()		

補助額精算(体育協会記入欄)

支出経費総額	認定額	補助額	精算額

精算(返納)額 金 _____ 円

様式10-2

平成30年度公益財団法人大分県体育協会事業
事業収支精算書

収入

(単位:円)

区 分	当初予算額	精 算 額	備 考
大分県体育協会			
競技団体負担金			
合 計			

支出

(単位:円)

区 分	当初予算額	精 算 額	備 考
交 通 費			
宿 泊 費			
参 加 費			
会 場 費			
謝 金			
用具等輸送費			
その他の経費			
合 計			

様式10-2

平成30年度公益財団法人大分県体育協会事業
事業収支精算書

収入

(単位:円)

区 分	精 算 額	備 考
大分県体育協会		
競技団体負担金		
合 計		

支出

(単位:円)

区 分	精 算 額	備 考
交 通 費		
宿 泊 費		
参 加 費		
会 場 費		
謝 金		
用具等輸送費		
その他の経費		
合 計		

特殊競技基盤整備 実施要項

1 目的

特殊競技用具等を整備することにより、競技力向上体制の基盤強化を図る。

2 対象競技・対象用具

国民体育大会正式競技で整備を要望する特殊用具のうち、必要と認められるもの。

3 申請・報告

- (1) 対象となる競技団体は、所定の様式により見積書等必要書類を添付し、申請すること。
- (2) 精算は、必要書類を添付のうえ、所定の様式で速やかに報告すること。
- (3) 報告時に補助金専用口座通帳の写しを添付すること。

4 補助金額

関係競技団体に通知した額を上限とする。

冬季競技特別支援 実施要項

1 目 的

特殊競技用具等を整備することにより、競技力向上体制の基盤強化を図る。

2 対象競技・対象用具

国体正式冬季競技（スキー・スケート・アイスホッケー）が恒常的に強化に取り組むための各種事業に係る経費を助成する。

3 申請・報告

- （1）対象となる競技団体は、所定の様式により見積書等必要書類を添付し、申請すること。
- （2）精算は、必要書類を添付のうえ、所定の様式で速やかに報告すること。また、報告時に補助金専用口座通帳の写しを添付すること。

4 補助金額

関係競技団体に通知した額を上限とする。

(文 書 番 号
号

平成 年 月 日

公益財団法人 大分県体育協会
会 長 広 瀬 勝 貞 殿

住 所

競 技 団 体 名

会 長 名

担 当 者 名

TEL

平成30年度特殊競技基盤整備費の請求について

別紙関係書類を添えて下記の金額を交付して下さるよう請求します。

記

請求額 金 _____ 円 也

振 込 先

銀行 支店 普・当 口座番号

(ふりがな)
名義人

(注) 添付書類 見積書、請求書等 (すべて原本)

(文 書 番 号)

号

平成 年 月 日

公益財団法人 大分県体育協会

会 長 広 瀬 勝 貞 殿

住 所

競 技 団 体 名

会 長 名

担 当 者 名

TEL

平成30年度特殊競技基盤整備費の精算について

別紙関係書類を添えて下記の金額を精算します。

記

精算(返納)額 金 0円 也

(注) 納品書領収書(原本)を添付のこと。

ジュニア選手発掘支援 実施要項

1 目的

小学生以上を対象とした体験教室やトップアスリートとふれあうことのできるイベント等の開催を支援することにより、優秀な資質を持つジュニア選手を早期に発掘するとともに、競技人口の拡大を図る。

2 対象競技

国民体育大会正式競技

3 補助団体

下記のいずれかに該当する団体

- (1) 県体育協会加盟の関係競技団体
- (2) 県体育協会加盟の郡市体育協会
- (3) 県内の総合型地域スポーツクラブ

4 対象事業

下記の全ての条件を満たした事業

- (1) 小学生以上を対象としたイベントで、競技未経験者の参加があること。
- (2) 学校の授業に支障のない日程であること。
- (3) 安全面への配慮がなされていること。

5 対象経費

- (1) 指導者（講師）の謝金、交通費
- (2) 会場使用料
- (3) 参加者募集等にかかる印刷消耗品費
- (4) 保険加入料
- (5) その他、県体育協会が特に必要と認めた経費
ただし、用具等の総額は補助金額の5%以内とする（申請時に事務局の承認が必要）
※飲食代は対象外とする

6 申請・報告

- (1) 当該事業の開催を希望する団体は、所定の様式により申請を行う。
- (2) 事業実施後は、必要書類を添付のうえ、事業完了後1ヶ月以内または、3月31日のいずれか早い方までに精算・報告を行うこと。
- (3) 様式は、大分県体育協会ホームページからダウンロードして使用すること。

7 決定方法

申請のあったもののうち、大分県体育協会にて審査のうえ、決定する。

8 留意事項

- (1) 補助金額は、1件につき15万円を限度とし、予算に達した時点で打ち切る。
- (2) 経費は、関係団体の指定口座への振り込みとする。なお、競技団体については、報告時に補助金専用口座通帳の写しを添付すること。
- (3) 指定を受けた団体において、指定された期日までに、報告が行われない又は報告に虚偽の記載がある等の事由がある場合、経費の返還を求めることがある。
- (4) 所得税法に従い、謝金・交通費については源泉徴収を行い、納税した際の領収書を添付すること。

優秀指導者育成対策事業「大分県競技力向上スーパーコーチ」実施要項

1 目的

全国トップレベルのチームや選手を育成した指導者を「大分県競技力向上スーパーコーチ」として指定し、当該指導者の一層の競技力向上をめざすとともに、本県の競技力を担っていく指導者と指導方法を共有することにより、指導者全体の指導力向上を図る。

2 推薦基準

国民体育大会正式競技において、県内チーム・選手を指導する県内在住の指導者のうち、平成20年以降における国民体育大会、全国高等学校総合体育大会、全国中学校体育大会で下記（1）または（2）の指導実績がある者。

（1）団体競技において、日本一を達成した者。

（2）個人競技において、日本一を複数回達成した者、もしくは日本一を1回達成した者で、県選抜チームの指導実績が特に顕著な者。

※国民体育大会の実績については、日常の練習拠点の主たる指導者を対象とする。

3 選考方法

競技団体が推薦し、競技力向上委員会、理事会の議を経て選考する。

4 指定期間

原則として、年度ごとの指定とする。ただし、特別な事由のない限り指定は継続するものとする。

※特別な事由

（1）当該競技の指導を退いた場合

（2）指導者としてふさわしくない非違行為が認められた場合

5 指定内容

（1）委嘱状の交付

（2）研修支援

指導力向上に向けた研修にかかる費用を、予算の範囲内（上限70,000円）で補助する。

6 申請・報告

（1）事業実施の2週間前までに、所定の様式により申請を行う。

（2）事業実施後は、必要書類を添付のうえ、事業完了後1ヶ月以内または、3月31日のいずれか早い方までに精算・報告を行うこと。

（3）様式は、大分県体育協会ホームページからダウンロードして使用すること。

7 留意事項

（1）研修にかかる費用の対象経費については、「大分県体育協会競技力向上対策費・強化指定費経理基準」による。

競技力向上推進体制の整備 実施要項

1 目 的

関係機関と連携のもと、競技力向上に向けた各種委員会の充実を図るとともに、各競技団体における国民体育大会に向けた意識の高揚や強化体制の整備充実することを目的とする。

2 内 容

(1) 専門委員会の開催

①競技力向上委員会

②スポーツ医科学委員会

スポーツ医科学委員会専門部会

(2) 国民体育大会に向けた意識の高揚を図るイベント等の開催

①強化指定委嘱状交付式（4月）

②強化指定校（団体）激励訪問（4月～6月）

③大分県代表団結団壮行式・監督会議

（九州ブロック大会（夏季・秋季）、国民体育大会（本大会・冬季大会）

④国民体育大会反省会

⑤国民体育大会及び九州ブロック大会に向けた強化練習等の激励

⑥国民体育大会入賞種別に対する激励費交付

(3) 競技団体との強化担当者会議の開催

(4) 全国大会等における県代表チームの激励及び他県競技力の調査研究

(5) その他競技力向上に必要な経費